

世界は動いている、見えないところで

校長 城 美博

秋分を過ぎ、夏の名残も一段落というところでしょうか。セミの鳴き声がいつの間にか虫の音に変わり、朝夕の涼風に秋の訪れを感じます。古歌に「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞ驚かれぬる」(藤原敏行)とあるように、季節の変化に限らず、何かの拍子に世界や周囲の状況が一変したことに気付くというのは、誰もが経験することだと思います。

今から21年前の2001(平成13)年9月11日、アメリカのニューヨークで同時多発テロ事件が起きました。この時、ちょうどテレビでニュースを見ていた私は、リアルタイムで映し出される衝撃的な映像に、戦慄を覚えたことをよく覚えています。それとともに記憶しているのは、その翌日、勤務先の学校で体育祭の総予行を実施したことで、晴れ渡った空の下、何の心配もなく穏やかに体育祭の準備をしている自分たちと、ニューヨークの大惨事を並べたとき、なんとも言えない奇妙な居心地の悪さを感じたのです。

もちろん、13時間もの時差のある遠いアメリカの出来事が、この日本、そして私たちの周囲に直接影響を及ぼす可能性が少ないことはわかっていました。しかし、このような大きな事件になるまでには、長い時間をかけて、私たちの目に見えないところで知らないうちに大きな地殻変動が起きているような気味悪さを覚え、そこかしこに危機が胚胎している上に私たちの日常生活があることへの不安定さへの危惧が、私を感じた居心地の悪さの正体であったと思います。

翻って、現在の世界と日本、そして私たちの周囲を見まわしたとき、21年前に私を感じた危惧は解消されているどころか、ますます増幅されているような気がしてなりません。

遠く世界を見渡せば、今年の2月から始まったロシアによるウクライナ侵攻、中国の台頭による東アジア地域の不安定化、人間による環境へのダメージと全世界的規模の気候変動問題、近く国内に目を転じると、止まらない少子高齢化、特に地方都市の人口減と地域の衰退、また、白昼衆人環視の中で総理大臣経験者が凶弾に倒れるという異常な事態が起きる社会への不安など、21年前に私を感じたことと変わらない、危機をはらんだ不安定な世界のありようが見えてくると思います。

本校では、9月4日(日)に体育大会を、9月10日(土)、11日(日)に西高祭(文化祭)を開催することができました。生徒の皆さんは、新型コロナ感染拡大に留意しながらも、これらの学校行事に若いエネルギーを注いでくれました。特に3年生にとっては、高校生活の大きな思い出となったのではないかと思います。

そのような日常生活の中にあっても、生徒の皆さんには、世界に、日本に、そして地域に高く広くアンテナを張って、その動きに目を配ってほしいのです。皆さんは近い将来、社会を支える存在となり、絶え間ない変化に素早かつ確に対応して社会を安定的に維持する立場に位置するはずで、安定した日常の中にあっても、見えないところで動いている世界や周囲の変化を鋭く嗅ぎ分ける感覚を身に付けてほしいと願っています。

体育大会

今年度の体育大会は新型コロナウイルス感染症の影響により半日開催となりました。昨年度は無観客での実施でしたが、今回は保護者の皆様にも来場して頂き、生徒たちの一生懸命な姿をお見せすることができました。台風の接近により開催が心配されましたが、当日は天気恵まれ、朝から生徒・職員で会場設営し午前中のみで実施しました。

【結果】	(総合の部)	優勝	赤ブロック				
	(応援の部)	優秀賞	赤ブロック				
	(クラス対抗リレー)			1年	1位	男子4組	女子2組
				2年	1位	男子4組	女子2組
				3年	1位	男子1組	女子2組



◀ 10月の主な行事予定 ▶

9/29	木	前期期末考査(～10/4)
10/6	木	大学入学共通テスト100日前集会・受験説明会(3年生)
7	金	前期終了日
8	土	秋季休業日(～11日)
12	水	後期始業式 後期各種委員任命式 表彰伝達式
13	木	ふるさと創生プレゼン大会(1,2年)
18	火	木曜日の授業 長崎大学講義体験(1年生)
20	木	火曜日の授業
27	木	芸術鑑賞会



西高祭

9月10日(土)11日(日)西高祭が行われました。コロナ感染拡大のために昨年度は実施することができなかったため、2年ぶりの開催となった西高祭。1度も西高祭を経験していない1・2年生での運営に少し心配もしましたが、限られた時間の中でクラス・部活・生徒会執行部のそれぞれが懸命に準備を行い、当日を迎えることができました。



オープニングは、校長先生と職員による合唱「二億四千万の瞳」。ペンライトの光の中で吹奏楽部の演奏と校長先生の美声が体育館に響き渡り、会場の雰囲気が一気に高まりました。オープニングムービーの引き込まれるような映像と音楽。太鼓・コーラス・吹奏楽・美術・書道の5つの部活動の力を結集した文化部コラボレーション。そして有志グループによる圧巻のダンスパフォーマンス。佐世保西高の文化力の高さを感じました。普段なかなか見ることができない文化部の発表はとても新鮮であり、またその質の高さと迫りに圧倒され、胸を躍らされる文化部のステージ発表でした。2日目の生徒会企画「西高生クイズ」では、予選を突破したクラス代表チームと先生チームがクイズで対戦。初の試みでしたが、とても盛り上がり、楽しい時間になりました。

展示では、各クラス趣向を凝らした動画や劇など様々な催し物に、生徒が楽しく観覧する姿が印象的でした。閉会セレモニーでは吹奏楽部の演奏で彩られた校歌を全員で合唱しました。来年は全員で肩を組んで校歌を歌えたらいいなと願いつつ、今年の西高祭も幕は閉じました。

クラス・文化部参加部門

GOLD WEST 賞 1年6組 「愉快的仲間と雪の女王」
SILVER WEST 賞 1年5組 「呪われた江下病院」

ポスター部門

最優秀賞(2団体)西高太鼓部 1年5組



西高祭実行委員長 西高祭を終えて

「結昇～一人一人が主役 昇華する友情の輝き～」をテーマとした西高祭が、二年ぶりに開催されました。新型コロナウイルスの影響を受けながらも、限られた環境・時間の中で各々が西高祭を盛り上げようと活動している様子が生き生きと見えました。これぞ「佐西魂」だと感じます。時に上手くいかないこともあり、悩んだこともありましたが、周囲の様々な人のサポートのおかげで何とか乗り越えることができました。最後に、先生方をはじめとした関係者すべての方々、ありがとうございました。そして、生徒の皆さん、お疲れ様でした！

佐世保西高等学校 オープンスクール開催！

9月11日(日)に、本校の「第2回オープンスクール」が開催されました。今回は100名限定のオープンスクールとなりましたが、地区内外あわせて19の中学校から、中学生68名、保護者35名の計103名の方々にご来校いただきました。当日は西高祭2日目で、アリーナでのオープニングセレモニーをご観覧いただいた後、学校からの説明、展示等の自由見学をお楽しみいただきました。



今回残念ながら参加できなかった中学生を対象に、第3回オープンスクールを10月7日(金)に開催予定です。

学校からの説明の後、校舎や部活動の見学を予定しています。お近くに西高を希望している中学3年生がいらっしゃいましたら、ぜひお申し込みいただくようお願いいたします！
(教務部)

主な試合などの結果

<女子ソフトテニス部>

○令和4年度長崎県高等学校ソフトテニス選手権島原大会
第3位 小川優菜(2年)、山口姫奈(1年) ベア

<その他>

○令和4年度サイエンス・テクノロジー人材教育事業プログラミングコンテスト
Python ロボット制御コース 優良賞 深部 竣(2年)

○SUZUKI JAPAN CUP 2022年全日本エアロビック選手権大会長崎県大会
ユース2女子シングル部門 長崎県代表選手証明書 佐竹 美律(1年)九州大会出場